

すまいんど部会 活動報告

テーマ :	* 事業所の自主製品の質の向上をはかり、販路を広げる。 * 商品販売の機会を通じてネットワークを強め、地域とのつながりを作る。 * 『すまるしえ』『すましあ』『冬のギフト』の3本柱に加え、地域へのイベントへの出店などに取り組む。		
日時	場所	参加人数	内容
5月17日(火) 16:30~18:00	須磨区役所	22名	定例会 ・今年度のねらいと主な活動の確認 ・各実行チームからの報告
8月18日(木) 16:00~17:30		15名	定例会 ・各実行チームからの報告 ・警報等によるすまるしえ開催の判断基準について
10月4日(火) 16:30~17:45		23名	定例会 ・各実行チームからの報告 ・2022年度 すましあ(11/12)について ・須磨区自立支援協議会 Facebook について
2月21日(火) 16:30~18:00		18名	定例会 ・第50回神戸まつり「須磨音楽の森」について ・各実行チームからの報告 ・2023年度の取り組みについて

○すまるしえ 活動報告

日時	場所	参加人数	内容
4月6日(水)	須磨区役所 16:30~18:00 ※6/13はオンライン	9名	<u>すまるしえ実行チーム打ち合わせ</u> 以下について検討 ・コープ×すまるしえ ・区役所でのすまるしえ ・金庫管理 ・警報、注意報、熱中症アラート発令時の判断 ・「須磨音楽の森祭」の出店事業所募集 ・すまぼうバースデイイベント ・10周年記念イベント ・2023年度のシフト作成 ・すまるしえ開催ガイドラインの見直し
5月10日(火)		7名	
5月23日(月)		8名	
6月13日(月)		9名	
7月5日(火)		7名	
8月2日(火)		9名	
8月12日(金)		7名	
9月16日(金)		7名	
10月3日(月)		7名	
11月15日(火)		9名	
1月11日(水)		8名	
2月14日(火)		8名	
3月14日(火)		5名	

【2022年度 すまろしえ収支について】

収入 46,5701 円
 支出 29,594 円
 差引 436,017 円 (2022年度末)

(収入)

項目	金額 (円)	摘要
参加料	93,720	売上の10%、20% (委託)
登録料	16,000	@1,000円×14事業所+2022年度分@1,000×2事業所
雑収入	2,133	不明金、冬のギフト参加料端数、利子
繰越金	353,848	(2021年度末)
計	465,701	

(支出)

項目	金額 (円)	摘要
英字新聞袋代	9,750	製作事業所 (すまいる・フレンズ、ワークホーム須磨、ライフスペース・プロペラ)
損害保険代	2,000	
10周年記念関係	12,100	
雑費	5,254	消耗品、備品
雑損	490	不明金、不足補填
計	29,594	

【成果】

- ・区役所でのすまろしえは屋外の開催になっているが、寒暖による影響がある月や悪天候の場合には屋内で開催することができた。当日に玄関前でチラシを配布することで集客もでき、周知や売上げにつながった。
- ・すまろしえは開始から10年を迎え、3月には「すまろしえ10周年ありがとう！」と題し、お得なワンコインコーナーの設置や、お買い上げのお客様に記念品を配布するなど、日頃の感謝を伝える企画ができた。
- ・コープ×すまろしえは、正式にスタートして1年が経過し、少しずつだがお客様に周知されている。

【課題】

- ・すまろしえは区役所に加えてコープでも販売会を実施しており、実行チームの負担が増えている。
- ・コープ×すまろしえは、引き続き地域の方に知っていただき、お買い上げに繋がる工夫が必要。

【2023年度に向けて】

- ・実行チームの役割を適宜見直しながら、すまろしえ運営が継続していく仕組みを検討していく。
- ・引き続き、販売と地域交流、両方の側面からすまろしえ運営を考えていく。

○すまろしえ 活動報告

日時	場所	参加人数	内容
5月10日(火) 16:30~18:00	須磨区役所	7名	すまろしえ実行チーム打ち合わせ ・今年度のすまろしえ開催について
8月2日(火) 16:30~18:00	きたすま障害者 相談支援センター	9名	すまろしえ実行チーム打ち合わせ ・すまろしえ会場(名谷駅前広場)下見 ・すまろしえ実施の内容について
9月6日(火) 16:30~18:00		7名	すまろしえ実行チーム打ち合わせ ・スタンプラリー、案内チラシ、レイアウトについて
10月12日(水)	オンライン	8名	すまろしえ実行チーム ・スタンプラリー、案内チラシ、レイアウトについて
11月12日(土) 11:00~15:00	須磨パティオ 名谷駅前広場	多数	・事業所毎の自主製品販売 ・スタンプラリー ・事業所紹介

2月1日(水) 16:30~18:00	オンライン	8名	すましあ実行チーム ・今年度の取り組みについて振り返り
------------------------	-------	----	--------------------------------

【成果】

- ・スタンプラリーは好評で、景品が早くになくなってしまった。スタンプラリーのために商品を買っている方もおり、売り上げにつながった。
- ・事業所紹介は午前午後と2回行えたのが良かった。各事業所の個性が出ていた。
- ・すまいんど部会のねらいである事業所間のネットワークや販路拡大については概ね達成できた。

【課題】

- ・イベントの周知方法について、準備やチラシ作成を早い段階から行い、配布先を増やす工夫が必要。
- ・初めて名谷駅前広場にて開催し、音響や設営については来年度に向けた検討が必要。特に、食品を扱う事業所に関しては陽射しを考慮に入れて配置する必要がある。

【2023年度に向けて】

- ・今年度の企画準備は5月頃から開始し、イベント内容や設営、広報活動について十分に検討する。

○冬のギフト 活動報告

日時	場所	参加人数	内容
9月1日(木) 16:30~18:00	須磨区役所	6名	「冬のギフト」打ち合わせ ・今年度の取り組みについて ・スケジュール、カタログ作成について
10月11日(火) 16:30~18:00		8名	「冬のギフト」実行チーム打ち合わせ ・カタログや申込書について ・各担当、スケジュール等について
12月8日(木) 16:30~18:00		7名	「冬のギフト」実行チーム打ち合わせ ・カタログについて ・申込状況の最終確認 ・当日の動きについて
12月16日(金) 12:00~13:30	須磨区役所	多数	☆2022 冬の特選ギフト 販売数:542 個 売上:632,700 円
12月20日(火) 12:00~13:30	北須磨支所		
2月2日(木) 16:30~18:00	須磨区役所	9名	冬のギフト実行チーム ・今年度の振り返り ・来年度に向けた体制等について

【成果】

- ・今年度の売上は、632,700円（昨年度の売上は574,500円。昨年度より、58,200円(約10%)増加）。
- ・新しい商品開発の良い機会になった。
- ・利用者の工賃に還元できた。
- ・利用者の新しいイラストを見てもらえる機会になった。
- ・「すましあ」でのカタログ配布が、商品の問い合わせにつながった。

【課題】

- ・ 検討や準備をする期間が短かった。
- ・ 購入者の大半が区役所や社協の職員と事業所の関係者で、一般区民の購入者は数名程度である。
- ・ カタログ印刷費を一事業所が立て替えたため、どの事業所でも印刷発注が引き受けられるしくみが必要。

【2023 年度に向けて】

- ・ 案内を早くすることで、周知や購入につなげる。カタログの配布先や部数等についても再検討する。
- ・ 商品の申し込みについて、QR コードや Google フォーム、専用メールの作成等の方法を検討していく。
- ・ 費用が大きく変わらないようであれば、カタログに口コミ情報等を入れる等して内容を充実させる。
- ・ リピーターのお客様に対する対応なども検討してみる。
- ・ 早めに検討を開始し、事前に各事業所から参加費を徴収するなど、一事業所が立て替えないで良い方法を検討する。やむを得ず立て替える場合、預り証のような書面を発行するなど負担のない方法を検討する。

○その他

例年、合同テントにて自主製品の販売をさせてもらっていたイベント『さくらまつり（4月）』『おいでやすカーニバル（9月）』は新型コロナ感染拡大防止のため、令和2年度から中止となっていたが、令和4年9月には「おいでやす（ミニ）カーニバル」が、令和5年4月2日には「さくらまつり」が再開され、「さくらまつり」では自主製品の販売を再開することが出来た。

○総括（2023 年度に向けて）

『すまるしゅ』『すましあ』『冬のギフト』の活動を柱としながら、引き続き商品販売の機会を通じてネットワークを強め、地域とのつながりを作る。

須磨のお土産物販売（自主製品の販売拡大）

恒例の大丸須磨店での障がい福祉サービス事業所の自主製品販売会については、令和2年度からは新型コロナウイルスの影響により開催していない。（令和元年度は2回実施後、3回目を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止）